



◆白川城跡◆

(県指定 史跡 昭和28年10月1日指定)

奥州南朝派の中心人物、結城宗広を輩出した白河結城氏の本拠地である。

広大な範囲におよぶ丘陵一体には、郭として利用された平場、土塁、堀などが良好な状態で残されている。



◆感忠銘◆

(白川城跡附 昭和28年10月1日指定)

白川城の北東搦目にある高さ7.6m、幅2.7mの磨崖碑によるもので、結城宗広とその子親光の忠烈を不朽に伝える。

「感忠銘」の題字は藩主松平定信が書いたもの。



◆乙姫桜◆

(市指定 天記念物 昭和38年1月18日指定)

伊達政宗が、將軍家に献上する苗木のうちの一本を当時の住職に所望され植えたものといわれる。開花時の美しさは、当地方に比類のないものとして知られる名木です。